

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 29 年 12 月 14 日 (2017.12.14)

【公開番号】特開 2016-207380 (P2016-207380A)
 【公開日】平成 28 年 12 月 8 日 (2016.12.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-067
 【出願番号】特願 2015-85980 (P2015-85980)
 【国際特許分類】

H 0 1 H 1/06 (2006.01)

H 0 1 H 11/06 (2006.01)

【F I】

H 0 1 H 1/06 M

H 0 1 H 11/06 A

H 0 1 H 1/06 D

【手続補正書】
 【提出日】平成 29 年 10 月 27 日 (2017.10.27)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

台金の接点取付穴にリベット型接点の脚部を挿入してかしめてなる電気接触子であって

、
 前記リベット型接点の鍔部と前記台金との間に、前記電気接触子の使用に伴い前記リベット型接点の鍔部と前記台金との間の接合強度を増大させる接合材が設けられていることを特徴とする電気接触子。

【請求項 2】

前記接合材が、前記台金に形成された溝部に設けられていることを特徴とする請求項 1 に記載の電気接触子。

【請求項 3】

前記接合材が金属微粒子であることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の電気接触子。

【請求項 4】

前記金属微粒子が、A g 微粒子及び C u 微粒子からなる群から選択される少なくとも 1 種であることを特徴とする請求項 3 に記載の電気接触子。

【請求項 5】

前記金属微粒子の平均粒径が、1 n m 以上 1 0 0 n m 以下であることを特徴とする請求項 3 又は 4 に記載の電気接触子。

【請求項 6】

前記接合材が金属薄膜シートであることを特徴とする請求項 1 に記載の電気接触子。

【請求項 7】

前記金属薄膜シートが、厚さが 1 0 μ m 以下の S n シートであることを特徴とする請求項 6 に記載の電気接触子。

【請求項 8】

接点取付穴を有する台金とリベット型接点の鍔部との間に、電気接触子の使用に伴い前記リベット型接点の鍔部と前記台金との間の接合強度を増大させる接合材を配置した後、前記台金の前記接点取付穴に前記リベット型接点の脚部を挿入してかしめることを特徴と

する電気接触子の製造方法。

【請求項 9】

前記台金に形成された溝部に前記接合材を配置することを特徴とする請求項 8 に記載の電気接触子の製造方法。

【請求項 10】

前記接合材が金属微粒子であることを特徴とする請求項 8 又は 9 に記載の電気接触子の製造方法。

【請求項 11】

前記金属微粒子が、A g 微粒子及び C u 微粒子からなる群から選択される少なくとも 1 種であることを特徴とする請求項 10 に記載の電気接触子の製造方法。

【請求項 12】

前記金属微粒子の平均粒径が、1 n m 以上 1 0 0 n m 以下であることを特徴とする請求項 10 又は 11 に記載の電気接触子の製造方法。

【請求項 13】

前記接合材が金属薄膜シートであることを特徴とする請求項 8 に記載の電気接触子の製造方法。

【請求項 14】

前記金属薄膜シートが、厚さが 1 0 μ m 以下の S n シートであることを特徴とする請求項 13 に記載の電気接触子の製造方法。